

Sen'i Gakkaishi
(Journal of The Society of Fiber Science and Technology, Japan)

繊維学会誌

特集 〈がんばる若手研究者〉



2016 Vol.72 9

一般社団法人 繊維学会



卒業制作データベースは
こちらから



ファッション業界での活躍をめざすなら、 服飾造形学類

和洋女子大学

●人文学群

国際学類 英語文化コミュニケーション専修 /
国際社会専修
日本文学文化学類 日本文学専修 / 日本語表現専修 /
書道専修 / 文化芸術専修
心理学類 心理学専修
こども発達学類 こども発達学専修

●家政学群

服飾造形学類 服飾造形学専修
健康栄養学類 健康栄養学専修
家政福祉学類 家政福祉学専修

和洋女子大学大学院（男女共修）

●人文科学研究科

英語文学専攻
日本文学専攻

●総合生活研究科

総合生活専攻
(博士前期・後期課程)

【お問い合わせ先】 TEL: 047-371-1127
広報・入試センター FAX: 047-371-1185



和洋女子大学
和洋女子大学大学院

〒272-8533 千葉県市川市国府台 2-3-1

<交通アクセス> 京成線 国府台駅より徒歩9分 / 北総線 矢切駅よりバス7分 /
JR線 市川駅よりバス8分 / JR線 松戸駅よりバス20分

2016年3月、和洋女子大学はパリ（フランス）のオートクチュール協会の服飾専門学校
Ecole de la Chambre Syndicale de la Couture Parisienne と学校間協定を締結しました。

www.wayo.ac.jp

JASCO Corporation

顕微レーザーラマンアプリケーション ～PET 繊維の配向評価および応力評価～

レーザーラマン分光光度計

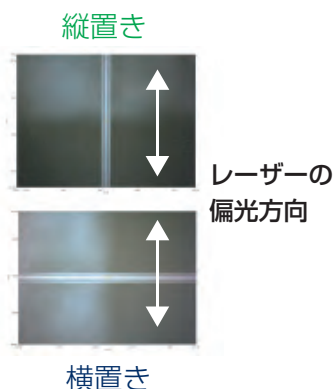
NRS-5000/7000 series



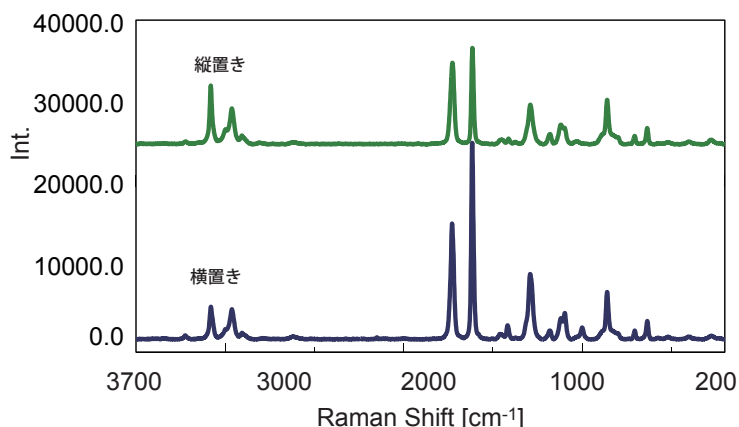
特 長

共焦点光学系の採用により、非破壊で深さ方向の配向評価が可能
波数シフトから応力評価が可能
剛性の高い筐体のため、微小波数シフトの評価が可能

レーザーラマン分光光度計を用いると、非接触にて微小領域の測定が行えます。

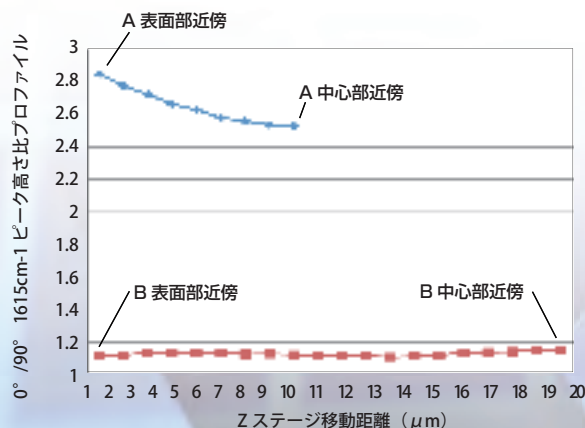


● PET 繊維サンプル



● 各偏光配置で得られたスペクトル

※ データご提供 東京工業大学物質理工学院材料系 鞠谷研究室様



サンプル A は繊維中心部に近づくに従って配向度は小さくなっていきます。サンプル B はほぼ無配向で構造分布（内外層差）もほとんどありません。

A ピーク高さ比(0°/90°)

B ピーク高さ比(0°/90°)

日本分光の最新情報はここから <http://www.jasco.co.jp>

光と技術で未来を見つめる

日本分光

日本分光株式会社

〒192-8537 東京都八王子市石川町2967-5
TEL 042(646)4111 (代)
FAX 042(646)4120

北海道S-C 011(741)5285 神奈川S-C 045(989)1711
北日本S-C 022(748)1040 名古屋S-C 052(452)2671
筑波S-C 029(857)5721 大阪S-C 06(6312)9173
東京S-C 03(3294)0341 広島S-C 082(238)4011
西東京S-C 042(646)7001 九州S-C 092(588)1931

JASCO

JASCO は日本分光株式会社の登録商標です。
本広告に記載されている装置の外観および各仕様は、
改善のため予告なく変更することがあります。

ナノフロント®の
7つの可能性から、
2016年は何が
生まれるんだろう。

TEIJIN

Human Chemistry, Human Solutions



ナノオーダーの超ファインポリエステルナノファイバー

NANOFRONT®
ナノフロント®

直径700ナノメートル。極細でありながら長繊維構造の、超ファインポリエステルナノファイバー。従来繊維の数10倍にも達する表面積により、滑りにくいグリップ力、ソフトでしなやかな風合いなど、7つの優れた特長を誇ります。業界に先駆けてデビューして以来、さまざまなアイテムに展開され、暮らしを支えてきた「ナノフロント®」……2016年は、どんな姿で皆様にお会いできるのか。尽きることのないその可能性に、どうぞご期待ください。

直径700ナノメートル、髪の毛の7500分の1



ナノフロント® (繊維径700nm)

髪の毛 (繊維径60μm)

帝人株式会社 問合せ先: エンジニアリングファイバー部 TEL.06-6268-2506

繊維染色加工に関わる技術の伝承と進展

— 合成繊維に関する技術 —

● 編集：独立行政法人 日本学術振興会
繊維・高分子機能加工第120委員会

● A5判 180ページ

● 販売価 3,440円

(本体3,000円+税240円+送料200円)

● 発行：株式会社 繊維社 企画出版
<https://www.sen-i.co.jp>

合成繊維染色加工技術の必携書！！

本書の内容

【巻頭言】

「繊維染色加工に関わる技術の伝承と進展
— 合成繊維に関する技術 —」の発刊に際して

独立行政法人 日本学術振興会 繊維・高分子機能加工第120委員会
前委員長 幾田 信生
(湘南工科大学理事・附属高等学校校長)

第1章 合成繊維の染色加工の原理

………福井大学 産学官連携本部 客員教授 堀 照夫

1. はじめに
2. 染色理論
 - 2-1 染料の拡散
 - 2-2 吸着等温線
3. 機能加工の原理
 - 3-1 吸尽法
 - 3-2 コーティング・ラミネーティング
 - 3-3 共有結合法
 - 3-4 光・レーザー利用法
 - 3-5 マイクロカプセル化法
 - 3-6 ゼルゲル法
 - 3-7 超臨界流体利用技術
 - 3-8 電子線照射技術を用いる繊維加工
 - 3-8-1 はじめに
 - 3-8-2 電子線照射技術の繊維加工への応用
 - 3-8-3 電子線グラフト重合の原理
 - 3-8-4 加工の実例
 - 3-8-5 おわりに

第2章 ポリエステル長繊維織物の準備工程

………(株)ミツヤ 新商品開発部長 水囊 満

1. 生機の付着物
2. ポリエステル長繊維織物の一般的加工工程
3. 精練とリラックス
 - 3-1 生フィラメント薄地織物
 - 3-2 異収縮混織糸織物
 - 3-3 加工糸織物
 - 3-3-1 ポイルオフ
 - 3-3-2 リラックス処理機
 - 3-3-3 精練
 - 3-4 強撚織物
4. ポリエステルの減量加工
 - 4-1 減量率
 - 4-2 実際の減量加工
 - 4-3 液流方式バッチ減量
 - 4-4 パッドスチーム式連続減量
 - 4-5 減量加工における留意点
5. 乾燥とプレセット
 - 5-1 乾燥
 - 5-2 プレセット

第3章 ポリエステル長繊維織物の染色

………(株)ミツヤ 新商品開発部長 水囊 満

1. まえがき
2. 染料

- 2-1 ポリエステル用分散染料
- 2-2 分散染料の種類と選択
3. 染色機の選定
4. 液流染色機による染色
5. ジグガーによる染色
6. ビーム染色機による染色
7. ラビッド染色
8. 後処理工程
9. カチオン染料可染型ポリエステル染色
10. 極細ポリエステル繊維の染色

第4章 アセテートの染色加工

………(株)ミツヤ 新商品開発部長 水囊 満

1. アセテート繊維
2. アセテート織物の精練
3. ジアセテートの染色加工
 - 3-1 分散染料と染色温度
 - 3-2 ジグガー染色
4. トリアセテートの染色加工

第5章 ポリエステル繊維の機能加工

………(株)サカイオーベックス(株) 馬場 俊之

1. はじめに
2. 機能加工の実際
 - (1) 透湿防水加工
 - (2) 撥水加工
 - (3) 吸水(吸汗)加工
 - (4) 紫外線カット加工
 - (5) 保温加工
 - (6) 涼感加工
 - (7) スキンケア加工
 - (8) 抗菌防臭加工、制菌加工
 - (9) 消臭加工
 - (10) 防かび加工
 - (11) 防汚加工
 - (12) 難燃加工
 - (13) アレルゲン抑制加工

第6章 合成繊維と染色加工機械の歴史背景

………元 (株)日阪製作所 専務取締役 石丸 治

1. 発展の概要
 - 1-1 黎明期 (1950~1965年)
 - 1-2 普及期 (1965~1975年)
 - 1-2-1 加工糸織物の登場 (糸染めと反染め)
 - 1-2-2 混紡織物の出現 (糸染めと反染め)
 - 1-2-3 婦人服用薄地織物の減量加工、解撚加工
 - 1-2-4 自動車内装材への進出 (素材・織編組織の多様化)
 - 1-2-5 新合繊、多品種、小ロット、多様化、高付加価値化の追求
 - 1-2-6 代表的な染色加工製品の加工工程と使用される加工機械
2. 糸 (ステープル・トウ) の染色加工機械
 - 2-1 チーズ染色機
 - 2-2 チーズ乾燥機

- 2-3 総染め機
- 2-4 トップ、総、ルーズ (ワタ等)、トウ、ワープビームの染色

3. 浸染用の染色加工機械

- 3-1 液流染色機、気流染色機
 - 3-1-1 液流染色機の開発の背景と歴史
 - 3-1-2 常圧型液流染色機
 - 3-1-3 気流染色機
- 3-2 ビーム染色機
- 3-3 拡布連続染色機
 - 3-3-1 パッドスチーム染色機
 - 3-3-2 サーマゾール染色機
 - 3-3-3 パッドロール染色機・パッドバッチ染色機
- 3-4 ジグガー、ウインス
 - 3-4-1 ジグガー
 - 3-4-2 ウインス
4. 捺染用の染色加工機械
 - 4-1 フラットスクリーン捺染機
 - 4-2 ロータリースクリーン捺染機

第7章 仕上加工用機械

………元 (株)日阪製作所 専務取締役 石丸 治

1. 樹脂加工機
2. カレンダー
3. ラミネート・ボンディング機

第8章 各工程共通機械

………元 (株)日阪製作所 専務取締役 石丸 治

1. 付与装置
2. スチーマー (エイジャー)
3. 水洗機
4. 乾燥機
 - 4-1 シリンダー乾燥機
 - 4-2 ローラードライヤー
 - 4-3 ループドライヤー
 - 4-4 ノンタッチドライヤー
 - 4-5 フローティングドライヤー
 - 4-6 シュリンクドライヤー
 - 4-7 サクションドラム乾燥機
 - 4-8 タンブラー乾燥機
 - 4-9 赤外線乾燥機
5. リラクサー
6. ヒートセッター、SST
 - 6-1 ヒートセッター
 - 6-2 SST (ショート・ショート・テンター)
7. 布目矯正機
8. 拡布装置
9. 減量加工機
10. ワッシャー
11. FMS化
12. まとめ

索引



●お申し込みは — 電話 / HP / E-mail で

株式会社 繊維社 企画出版

〒541-0056

大阪市中央区久太郎町1-9-29 (東本町ビル 5F)

Tel. (06) 6251-3973 Fax. (06) 6263-1899

E-mail: info@sen-i.co.jp <https://www.sen-i.co.jp>

ホームページリニューアル

繊維技術データベース開始しました！！

入門・教育用に、新商品・新技術開発にご活用ください。



繊維学会誌

平成28年9月 第72巻 第9号 通巻 第846号

目 次

時 評 自分に何ができるのか？ 荻野 賢司 P-421

特 集 〈がんばる若手研究者〉

奨励賞受賞者

放射光 X 線散乱測定に基づく高分子薄膜の表面・界面の構造解析

石毛 亮平 P-422

ポリマーモノリス材料の形態制御と高性能化に関する研究

榊原 圭太 P-428

放射光 X 線小角散乱法によるブロック共重合体/ホモポリマー
ブレンドが形成する新種ミクロ相分離構造に関する研究

高木 秀彰 P-431

シーケンス制御されたステレオブロック型ポリ乳酸の
合成法の開拓とその繊維化に関する研究

増谷 一成 P-436

一 般

キンク損傷が PBO 繊維の引張強度特性に及ぼす影響

川野 優希・堀川 教世・宮島 敏郎・上野 明・境田 彰芳 P-440

繊維学会創立70周年記念連載 〈技術が支えた日本の繊維産業—生産・販売・商品開発の歩み—36〉

繊維産地の盛衰(6)

松下 義弘 P-445

海外ニュースレター

P-455



Journal of The Society of Fiber Science and Technology, Japan

Vol. 72, No. 9 (September 2016)

Contents

Foreword

What Can I Do ?

Kenji OGINO P-421

Special Issue on Active Young Researchers in Fiber and Textile Fields

Winners of The Young Researcher Award of The Society of Fiber Science and Technology, Japan

Structural Analysis for Surface and Interface of Polymer Thin Films by

Synchrotron Radiation X-Ray Scattering Method

Ryohei ISHIGE P-422

Development and Application of Polymer Monolith Materials with

Controlled Morphology

Keita SAKAKIBARA P-428

A Study on New Morphologies in Block Copolymer/Homopolymer Blends

Using Synchrotron SAXS

Hideaki TAKAGI P-431

New Synthesis of Stereoblock Polylactides Having Controlled Sequences and

Fiber Formation

Kazunari MASUTANI P-436

General

Influence of Kinking Damage on Tensile Strength Properties of PBO Fiber

Yuki KAWANO, Noriyo HORIKAWA, Toshiro MIYAJIMA, Akira UENO, and Akiyoshi SAKAIDA P-440

Series of Historical Reviews of Japanese Textile Industry Supported by the Technology

—History of the Production, Sales, and Product Development—36

Rise and Fall of Textile-Producing Regions (6)

Yoshihiro MATSUSHITA P-445

Foreign News Letter

P-455



Journal of Fiber Science and Technology (JFST)

Vol. 72, No. 9 (September 2016)

Transactions / 一般論文

- ❖ Determining the Influence of Processing Parameters on Spunbonded Non-Woven Pore Shape Using Rough Set Theory Guanxiu JIN, Qizheng Li, and Chengyan ZHU 184
- ❖ Development of a Partially-Transparent Nanofiber Mat Actuator
Hanako Asai, Shinya Kato, Naoki Shimada, and Koji Nakane 195

Technical Paper / 技術論文

- ❖ Improvement of Flame Retardancy of PET Fabric via UV Induced Grafting of Organic Phosphorus Monomer
Jing Li, Xiao Wang, Yongzhu Cui, Ruoyuan Song, Lihua Lv, and Chunyan Wei 200

繊維学会論文誌“Journal of Fiber Science and Technology (JFST)”

毎月の目次と抄録を繊維学会誌に掲載して参ります。本文はJ-Stageでご覧になれます。繊維学会のホームページ「学会誌・出版」から、また直接下記のアドレスにアクセスしてください。

英 語： <https://www.jstage.jst.go.jp/browse/fiberst>

日本語： <https://www.jstage.jst.go.jp/browse/fiberst/-char/ja/>

JFST はどなたでも閲覧は自由で認証の必要はありません。但し、著作権は繊維学会に帰属されます。

Journal of Fiber Science and Technology 編集委員

Journal of Fiber Science and Technology, Editorial Board

編集委員長 Editor in Chief	髪 谷 要 (和洋女子大学大学院) Kaname Katsuraya	編集副委員長 Vice-Editor	塩 谷 正 俊 (東京工業大学大学院) Masatoshi Shioya
編集委員 Associate Editors	金 井 博 幸 (信州大学) Hiroyuki Kanai	上高原 浩 (京都大学大学院) Hiroshi Kamitakahara	河 原 豊 (群馬大学大学院) Yutaka Kawahara
	木 村 邦 生 (岡山大学大学院) Kunio Kimura	久保野 敦 史 (静岡大学) Atsushi Kubono	澤 渡 千 枝 (静岡大学) Chie Sawatari
	武 野 明 義 (岐阜大学) Akiyoshi Takeno	趙 顯 或 (釜山大学校) Hyun Hok Cho	登 阪 雅 聡 (京都大学) Masatoshi Tosaka
	花 田 美和子 (神戸松蔭女子学院大学) Miwako Hanada	久 田 研 次 (福井大学大学院) Kenji Hisada	堀 場 洋 輔 (信州大学) Yohsuke Horiba
	山 根 秀 樹 (京都工業繊維大学大学院) Hideki Yamane	吉 水 広 明 (名古屋工業大学大学院) Hiroaki Yoshimizu	

Determining the Influence of Processing Parameters on Spunbonded Non-Woven Pore Shape Using Rough Set Theory

Guanxiu JIN^{*1,*2}, Qizheng Li^{*1}, and Chengyan ZHU^{*3}

^{*1} College of Materials and Textiles, Zhejiang Sci-Tech University, 928 Second Avenue, Xiasha Higher Education Zone, Hangzhou, Zhejiang 310018, China

^{*2} Zhejiang Industry Polytechnic College, 151 Qutun Road, Shaoxing, Zhejiang 312000, China

^{*3} Modern Textile Processing Technology National Engineering Research Center, 928 Second Avenue, Xiasha Higher Education Zone, Hangzhou 310018, China

The performance of spunbonded nonwoven is closely related to its pore structure. However, pore shape has been less studied than other measures of nonwoven pore structure such as the pore size and its distribution. In order to study the influence of processing parameters on pore shape in spunbonded nonwoven, thirty spunbonded nonwovens were produced using different combinations of metering pump and mesh belt frequencies. Using digital image processing technology, eight parameters were used to characterize the pore shape. Rough set theory, principal component analysis, and cluster analysis were used to reduce the attributes of these parameters. The results prove that rough set theory is better for attribute reduction than principal component or cluster analysis. The most representative pore shape parameters, i.e., compactness and eccentricity, were identified based on rough set theory. The results show that as the mesh belt frequency is increased, the value of eccentricity tends to increase and the value of compactness declines. In contrast, when the metering pump frequency increases, the value of compactness increases. **J. Fiber Sci. Technol.**, 72(9), 184-194 (2016) doi 10.2115/fiberst.2016-0028 ©2016 The Society of Fiber Science and Technology, Japan

Improvement of Flame Retardancy of PET Fabric via UV Induced Grafting of Organic Phosphorus Monomer

Jing Li, Xiao Wang^{*}, Yongzhu Cui, Ruoyuan Song, Lihua Lv, and Chunyan Wei

^{*}School of Textile and Material Engineering, Dalian Polytechnic University, Dalian, 116034, China

Poly(ethylene terephthalate) (PET) fabric was modified with bis[2-(methacryloyloxy)-ethyl] phosphate using 2,4,6-trimethylbenzoyldiphenyl phosphine oxide as photoinitiator via UV induced grafting to improve flame retardant performance. Effects of monomer concentration, initiator amount, grafting time and ethanol-water volume ratio on grafting yield were investigated. The chemical structure of grafted PET fabric was characterized by FTIR and SEM observation. Thermal behaviour of grafted PET fabric was investigated by thermal gravimetry analysis. The results indicated that the residual char of grafted samples reached 13.6% at 800°C, which was higher than that of untreated fabric. The flame retardant bis[2-(methacryloyloxy)-ethyl] phosphate promoted formation of residual char, which improved the anti-dripping property and flame retardancy of PET fabric. **J. Fiber Sci. Technol.**, 72(9), 200-205 (2016) doi 10.2115/fiberst.2016-0030 ©2016 The Society of Fiber Science and Technology, Japan

Development of a Partially-Transparent Nanofiber Mat Actuator

Hanako Asai^{*}, Shinya Kato, Naoki Shimada, and Koji Nakane

^{*}Frontier Fiber Technology and Science, Graduate School of Engineering, University of Fukui, 3-9-1 Bunkyo, Fukui 910-8507, Japan

We have developed an actuator consisting of an ionic liquid gel electrolyte sandwiched between two nanofiber mat electrodes. The electrodes were fabricated by an electro-spinning technique followed by the vapor phase polymerization of poly(3,4-ethylenedioxythiophene) (PEDOT). The strain induced by the actuator sharply increased when the polymerization time of the electrode was more than 6 min. This actuator exhibited partial transparency, and could drive at very low voltage (1.5 V), comparing with the conventional dielectric actuators having transparency. **J. Fiber Sci. Technol.**, 72(9), 195-199 (2016) doi 10.2115/fiberst.2016-0029 ©2016 The Society of Fiber Science and Technology, Japan

会告 2016

The Society of Fiber Science and Technology, Japan

Vol. 72, No. 9 (September 2016)

開催年月日	講演会・討論会等開催名(開催地)	掲載頁
28. 9. 14(水) ～16(金)	第41回複合材シンポジウム(高知市・高知工科大学 永国寺キャンパス教育・研究棟)	A15
9. 15(木) ～23(金)	「宇宙と美術と人体と」- 新しい〈触覚〉を求めて-(東京都・東京芸術大学 大学美術館)	A15
9. 20(火) 21(水)	平成28年度繊維学会秋季研究発表会(米沢市・山形大学 米沢キャンパス)	A3～11
10. 28(金)	第56回公開講演会(繊維技術)(大阪市・大阪産業創造館)	A15
10. 28(金)	テキスタイルカレッジ「感覚と計測(第9回)」(上田市・信州大学繊維学部)	A16
11. 2(水)	プラスチック成形加工学会第155回講演会「超精密成形加工の最新技術動向～CAE/材料/金型/成形～」(東京都・タワーホール船堀)	A15
11. 5(土) 12(土)、19(土)	平成28年度：繊維ベーシック講座大阪会場(大阪市・大阪産業創造館)	A14
11. 10(木) 11(金)	第25回ポリマー材料フォーラム-基礎から材料へのシームレスな展開-(名古屋市・名古屋国際会議場)	A15
11. 12(土) 19(土)、26(土)	平成28年度：繊維ベーシック講座福井会場(福井市・福井県中小企業産業大学校)	A14
11. 19(土) 26(土)	平成28年度：繊維ベーシック講座名古屋会場(名古屋市・ウインクあいち)	A14
11. 12(土) 19(土)、26(土)	平成28年度：繊維ベーシック講座東京会場(東京都・江東区文化センター)	A14
11. 25(金)	繊維学会「繊維の応用講座」Beauty & Wellness 美容と健康のガイダンス(東京都・東京工業大学)	A12
11. 28(月) ～30(水)	第37回日本熱物性シンポジウム(岡山市・岡山国際交流センター)	平成22年8月号
12. 1(木) 2(金)	第31回ジオシンセティックスシンポジウム-ジオシンセティックスに関する製品性能、設計・施行事例、試験・調査、研究成果等-(福井市・福井県民ホール)	A16
12. 7(水) ～9(金)	第43回 炭素材料学会年会(千葉市・千葉大学 けやき会館)	A16
29. 1. 24(火) 25(水)	「未来を拓く高分子材料、表面・界面制御」コースの教育講座-高分子表面の新しい世界を理解し、上手く活用する-(川崎市・かながわサイエンスパーク内 講義室)	A16
	繊維学会誌広告掲載募集要領・広告掲載申込書	平成22年6月号
	繊維学会定款(平成24年4月1日改訂)	平成24年3月号
	Individual Membership Application Form	平成24年12月号
	繊維学会誌報文投稿規定(平成24年1月1日改訂)	平成26年1月号
	訂正・変更届用紙	平成26年3月号

「繊維学会誌」編集委員

編集委員長	土田 亮(岐阜大学)								
編集副委員長	髭谷 要(和洋女子大院)	出口 潤子(旭化成せんい(株))							
編集委員	植野 彰文(KBサーレン(株))	大島 直久(東海染工(株))	金 翼水(信州大学)	小寺 芳伸(三菱レイヨン(株))					
	澤田 和也(大阪成蹊短期大学)	高崎 緑(京都工芸繊維大院)	田村 篤男(帝人(株))	寺本 喜彦(東洋紡(株))					
	西田 幸次(京都大学化学研究所)	西村 高明(王子ホールディングス(株))	増田 正人(東レ(株))	村上 泰(信州大学)					
	吉田 耕二(ユニチカトレーディング(株))								
顧問	浦川 宏(京都工芸繊維大院)								

平成28年度繊維学会主要行事予定

行 事 名	開 催 日	開 催 場 所
平成 28 年度 秋季研究発表会	平成28年 9 月20日(火)、21日(水)	山形大学工学部(米沢市)
繊維の応用講座	平成28年11月25日(金)	東京工業大学(大田区大岡山) 西9号館コラボレーション ルーム http://www.dst.titech.ac.jp/ outline/facility/hall.html

繊維学会論文誌“Journal of Fiber Science and Technology”のオープンアクセス化と著作権の取り扱いについて

繊維学会では今般の学会誌の刷新に伴い論文誌を Journal of Fiber Science and Technology (JFST) としてリニューアル致しました。これに伴いより積極的な情報発信を指向し、どなたでも閲覧できるオープンアクセス方式に切り換えております。ここで我々が使用したオープンアクセスの解釈は狭義にはフリーアクセスとされる「閲覧自由」という理解であり、二次利用まで開放するという意味ではありません。

現在、オープンアクセスにおける著作権譲渡の取り扱いおよび公開情報の二次利用については、Creative Commons 準拠等の活発な議論が行われております。

本学会でも常に時代に対応したルールによる運用を目指して、この問題を慎重に検討しておりますが、Creative Commons の普及状況等を考慮すると、現在は中長期的判断の非常に難しいタイミングであると考えています。

従って、当面本学会ではこれまで通り著者様から著作権譲渡を頂き、掲載内容の二次利用については著作権保護の立場から一般社団法人学術著作権協会に著作権管理および利用許諾業務を委託して参ります。

各位におかれましては JFST 掲載の著作物をご使用頂く場合は、この点をご理解いただき適切にご対応頂きますようお願い申し上げます。

複写される方へ

本誌に掲載された著作物を複写したい方は、公益法人日本複製権センターと包括複写許諾契約を締結されている企業の方でない限り、著作権者から複写権等の行使の委託を受けている次の団体から許諾を受けてください。

〒107-0052 東京都港区赤坂 9-6-41 乃木坂ビル

(一社)学術著作権協会

TEL:03-3475-5618、FAX:03-3475-5619

E-mail:info@jaacc.jp

著作物の転載・翻訳のような、複写以外の許諾は、直接本会へご連絡ください。

アメリカ合衆国における複写については、次に連絡してください。

Copyright Clearance Center, Inc.

222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA

Phone : 1-978-750-8400 FAX : 1-978-646-8600

平成 28 年度繊維学会秋季研究発表会 研究発表会・ポスター発表参加募集および参加要領

1. 主 催：繊維学会

2. 日 時：平成 28 年 9 月 20 日(火)～21 日(水) 2 日間
(ポスター発表は第 53 回染色化学討論会と合同)

3. 場 所：山形大学 米沢キャンパス
(〒992-8510 山形県米沢市城南 4-3-16)
JR 米沢駅より市民バスで 20 分、タクシーで 15 分。車での
来場はご遠慮ください(交通案内の詳細は以下のページをご
覧ください)。
<http://www.2.yz.yamagata-u.ac.jp/access/>



4. 特別講演
「ものづくり」そして「ことづくり」

オリエンタルカーペット(株) 渡辺博明

「構造タンパク質による素材革命」

Spiber(株) 菅原潤一

5. 研究発表会

下記のセッションを予定しています。

1. 繊維・高分子材料の創製
2. 繊維・高分子材料の機能(オプティクス・フォトンクス、接着・界面/表面機能)
3. 繊維・高分子材料の物理・ソフトマテリアルの物理
4. 成形・加工・紡糸 (ナノファイバー、繊維・フィルム、複合材料・多孔体)
5. 天然繊維・生体高分子(紙・パルプ、天然材料・ナノファイバー、バイオポリマー、生分解性材料)
6. バイオ・メディカルマテリアル
7. テキスタイルサイエンス

6. 第 53 回染色化学討論会

主 催：繊維学会 染色研究委員会

日時、会場、懇親会は秋季研究発表会と同一です。ポスター発表は染色化学討論会と秋季研究発表会の合同で行います。染色化学討論会に参加ご希望の方は、繊維学会秋季研究発表会にご登録ください。染色化学討論会の方のみ参加ご希望の方には染色化学討論会要旨集代が含まれます。繊維学会秋季研究発表会予稿集と染色化学討論会要旨集の両方をご希望の方は、追加予稿集代として 2,000 円をお支払いください。詳細は染色化学討論会のホームページをご覧ください。

7. 参加登録

事前参加登録は締め切りました。参加ご希望の方は、当日受付にてお手続きください。

8. 懇親会

9 月 20 日(火)18:30 より「上杉城史苑」(<http://www.uesugijoshien.jp/>)にて開催します。
詳細は秋季研究発表会のホームページをご覧ください。

9. 参加登録費・懇親会費

参加登録費：

	繊維学会 正会員 維持・賛助会員 協賛学・協会員	非会員	繊維学会 学生会員	学生非会員
参加登録	10,000 円	18,000 円	5,000 円	8,000 円

懇親会費：

	繊維学会 正会員 維持・賛助会員 協賛学・協会員	非会員	繊維学会 学生会員	学生非会員
参加登録	8,000 円	8,000 円	8,000 円	8,000 円

- 注) 1. 参加登録費には、学会予稿集 1 冊が含まれます。
 2. 予稿集の事前送付はいたしませんので御了承ください。
 3. 懇親会のみに参加される方は、懇親会費のみを御送金ください。

参加登録費、懇親会費の振込先

- 送金方法： 1. 現金書留:〒141-0021 東京都品川区上大崎 3-3-9-208
 一般社団法人 繊維学会 平成 28 年度繊維学会秋季研究発表会係
 2. 銀行振込:三菱東京 UFJ 銀行 目黒駅前支店 普通口座 4287837
 (加入者名)一般社団法人 繊維学会
 3. 郵便振替:口座番号 00160-9-756624
 (加入者名)一般社団法人 繊維学会秋季研究発表会

10. 問い合わせ先

本研究発表会に関してご不明な点がございましたら次のアドレス (autumn 2016@fiber.or.jp) までメールでお問い合わせください。

平成 28 年度繊維学会秋季研究発表会実行委員会

実行委員長：伊藤浩志(山形大)

実行副委員長：西岡昭博(山形大学)、松葉 豪(山形大学)

実行委員：岡田修司(山形大学)、東原知哉(山形大学)、香田智則(山形大学)、杉本昌隆(山形大学)、前山勝也(山形大学)、宮田 剣(山形大学)、西辻祥太郎(山形大学)、福島和樹(山形大学)、浦木康光(北海道大学)、澤田英夫(弘前大学)、大石好行(岩手大学)、寺境光俊(秋田大学)、及川英俊(東北大学)、正田晋一郎(東北大学)、佐藤貴哉(鶴岡工業高等専門学校)、根本修克(日本大学)、井上真理(神戸大学)、松本英俊(東京工業大学)、宝田 亘(東京工業大学)、安永秀計(京都工芸繊維大学)、平田充弘(山形県工業技術センター)菅原潤一(Spiber)、神山統光(帝人)、坂 渉(花王)、青山雅俊(東レ)、村瀬浩貴(共立女子大)、山本 洋(三菱レイヨン)、田中次郎(クラレ)

平成 28 年度 繊維学会秋季研究発表会 プログラム

A 会場(大示範)

9 月 20 日(火)

特別講演

[座長 伊藤浩志(山形大院・有機)]

13:00 1A10 「ものづくり」そして「ことづくり」…
オリエンタルカーペット(株)代表取締役社長
渡辺博明

9 月 21 日(水)

特別講演

[座長 佐藤貴哉(鶴岡高専)交渉中]

13:00 2A10 構造タンパク質による素材革命…Spiber
(株)取締役兼執行役 菅原潤一

B 会場(4 号館 111 室)

9 月 20 日(火)

若手産官学交流セッション

- 9:10 1B01 セルロースナノファイバー含有高分子複合膜の力学特性に及ぼす分散状態の影響…(九大・統合新領域)○春藤淳臣、(九大・工)松本裕治、林寿人、水流添暢智、田中敬二
- 9:30 1B02 柔軟剤の香りがタオルの手触り感触に与える効果…(ライオン)中村志緒梨
- 9:50 1B03 動的架橋高分子材料の力学・破壊特性…(東大院・新領域創成科学)○眞弓皓一、劉 暢、加藤和明、横山英明、伊藤耕三
- 10:10 1B04 ポリエステルの濃染加工とブラックフォーマルへの展開…(東北整練)○相田秀美
- 10:30 1B05 非共役系有機媒体の超剛直性を利用した芳香族分子の新規光機能…(東工大)○平田修造
- 10:50 1B06 CNT 含有発泡スチロール成形体の特性…(山形化成工業)○村形修宏、栗田充
- 11:10 1B07 繊維および不織布構造制御による肌触りの良いサニタリー用表面材の開発…(花王)田中良寛、渡邊絵里香、山岸敦、小山内幸
- 11:30 1B08 カーボンナノチューブ複合ニッケルめっき被膜の結晶構造と高温軟化現象…(山形県工技セ)○鈴木庸久、加藤陸人、佐竹康史、松田丈、小林誠也

9 月 21 日(水)

繊維・高分子材料の創製

[座長 寺境光俊(秋田大院・理工)]

- 9:10 2B01 Superior thoroughly mesoporous TiO₂-WO₃ composite nanofibers with Pd loading for enhanced photocatal…(福井大院・工)○呂英、中根幸治
- 9:30 2B02 有機金属化合物によるポリビニルアルコール繊維の高温熱収縮低減化…(福井大院・

工)○中根幸治、山田英理、岩上恵子、山口新司

9:50 2B03 粒子状ポリマーモノリスにおける表面スキンの制御…(京大・化研)○榎原圭太、辻井敬亘、(エマオス京都)石塚紀生

[座長 中根幸治(福井大院・工)]

- 10:10 2B04 アミノ酸 NCA 重合の再考. 76. アミノ酸 NCA の重合機構の不明な点の解決…(福島大院・理工)○金澤 等・稲田 文・中島孝明
- 10:30 2B05 アクリロイル基とアセタール結合を有する多官能性 6 員環ラク톤の開環重合…(信州大・繊維)松橋洋介・○高坂泰弘

[座長 前山勝也(山形大院・有機)]

- 10:50 2B06 トリアジンジチオールからのポリチオシアヌレートの合成と特性…(岩手大院・工)○史松炎、芝崎祐二、大石好行
- 11:10 2B07 リン含有トリアジン系高分子の合成と特性…(岩手大院・工)○野呂仁一朗、芝崎祐二、大石好行
- 11:30 2B08 トリアジン含有ポリイミドの合成と特性…(岩手大院・工)○藤原祥太、門脇優里、佐々木茂子、芝崎祐二、大石好行

[座長 大石好行(岩手大院・工)]

- 14:10 2B11 ジスルフィド結合をもつポリスルホン-ポリチオエーテルマルチブロック共重合体の合成と自己修復特性…(秋田大院・理工)○寺境光俊、秋山貴善、川口裕也、松本和也
- 14:30 2B12 ソフトセグメントにジスルフィド結合を導入したポリスルホン-ポリジスルフィドマルチブロック共重合体の合成と自己修復特性…(秋田大院・理工)○川口裕也、秋山貴喜、松本和也、寺境光俊

[座長 根本修克(日大・工)]

- 14:50 2B13 主鎖に 1,4-シクロヘキサジイル構造を有する長鎖分岐芳香族ポリケトンの開発…(山形大院・有機)○佐藤凌、前山勝也
- 15:10 2B14 アダマンタンジカルボン酸と芳香族化合物との直接重縮合による高分子の合成…(山形大院・有機)○南大貴、前山勝也、(日立化成)石川洋平、松永昌大、松谷寛

C 会場(4 号館 112 室)

9 月 20 日(火)

繊維・高分子材料の機能

[座長 澤田英夫(弘前大院・理工)]

- 10:30 1C05 ジヒドロピロロン環をアクセプターとする色素を含む電気光学ポリマーの合成…(山形大院・有機)○岡田修司、阿部佳史、良知祐紀奈、(山形大院・理工)柏原知貴、野口貴匡、今井将人、菊地光平
- 10:50 1C06 マイクロリアクターを用いた高分子微粒子の作製および形態制御…(農工大院・BASE)○吉田早希、兼橋真二、荻野賢司
- 11:10 1C07 共通ブロック部を導入したドナー及びアクセプター材料を利用した All-polymer 太陽

電池の作製及び評価…(農工大院・BASE)○富田恵里、兼橋真二、荻野賢司

- 11:30 1C08 有機薄膜太陽電池を指向したチオフェン系ブロック共重合体の合成と物性評価…(農工大院・BASE)○関理貴、荻野賢司

9月21日(水)

繊維・高分子材料の機能

[座長 東原知哉(山形大院・有機)]

- 9:50 2C03 スピロピラン誘導体およびX線輝尽性蛍光体を用いた放射線を可視化する繊維材料…(京工織大院・工芸科学)○土田颯人、(京工織大・工芸科学)岩田貴斗、(京工織大・材料化学)木梨憲司、坂井互、堤 直人
- 10:10 2C04 3価、6価クロムを除去可能な繊維状電子線グラフト吸着材の作製…(群馬大院・理工)○林葉月、(量研機構)保科宏行、陳 進華、瀬古典明
- 10:30 2C05 超親水・撥油性を示すフルオロアルキル基含有ビニルトリメトキシシランオリゴマー/タルクコンポジット類によるポリエステル布の改質と水・油分離…(弘前大院・理工)○及川祐梨、沢田英夫、(日本化学工業)山田聖、杉矢正

[座長 岡田修司(山形大院・有機)]

- 10:50 2C06 液体界面におけるキラル高分子の凝集状態と不斉選択応答性…(九大院・工)○大場真之介、(九大院・統合新領域)春藤淳臣、(九大院・工)田中敬二
- 11:10 2C07 イオン液体を内包するダブルネットワークゲルの潤滑特性解析…(鶴岡高専・創工)○荒船博之、本間彩夏、森永隆志、上條利夫、佐藤貴哉
- 11:30 2C08 金属酸化物ナノ粒子がPVA水溶液の粘度に与える影響…(山形大院・有機)○宮 基人、Sathish K.Sukumaran、杉本昌隆

D会場(4号館113室)

9月20日(火)

繊維・高分子材料の物理

[座長 滝本淳一(山形大院・有機)交渉中]

- 10:50 1D06 ナノ粒子分散系ER流体の誘電特性…(京工織大・院工)○田中克史、小松弘樹、西本美功、ロブソン星夜、高崎緑、小林治樹
- 11:10 1D07 ポリ(N-イソプロピルアクリルアミド)マイクロゲルの結晶化動力学…(滋賀県大・工)○竹下宏樹、園田浩平、柴崎和樹、徳満勝久
- 11:30 1D08 Poly(phenylene sulfide)の繊維構造形成におよぼす紡糸速度の影響…(信州大院・理工)○駒村高大、富澤練、伊香賀敏文、金慶孝、大越豊、(東レリサーチセ)岡田一幸、(高輝度光科学研究セ)増永啓康、(高エネルギー加速器機構)金谷利治、(東レ・繊維研)勝田大士、増田正人、船津義嗣

9月21日(水)

繊維・高分子材料の物理

[座長 竹下宏樹(滋賀県大・工)交渉中]

- 9:30 2D02 メチルセルロース水溶液の擬平衡ゲル化温度…(京大・化研)○西田幸次、雑賀麻里、藤嶋雄大、小川紘樹、金谷利治
- 9:50 2D03 セルロース粉体の粒径や結晶性が吸水性に与える影響の解明…(山形大院・理工)○近藤寛之、香田智則、西尾太一、宮田剣、西岡昭博

[座長 川口大輔(九大・分子国際教育セ)交渉中]

- 10:10 2D04 高速紡糸PLA繊維の特異な融解挙動…(京工織大)○高崎緑、(宮教大)福土夏実、吉澤未来、(群馬大・理工)小野里翔太、花田基洋、(東工大院・理工)宝田亘、(群馬大・理工)河原豊、(東工大院・理工)鞠谷雄士、(京工織大)小林治樹、田中克史
- 10:30 2D05 ポリ尿素の結晶精密構造解析…(山形大院・理工)小林敬幸、○松葉 豪
- 10:50 2D06 Energy storage microcapsules and their application in 3D printable gel materials…(山形大院・理工)○毛宇辰、宮崎琢弥、細谷享平、榊原怜玖奈、宮 瑾、(東華大・材料科学与工程学院)朱美芳

[座長 春藤淳臣(九大院・統合新領域)交渉中]

- 11:10 2D07 ポリロタキサンガラスのダイナミクスと伸張特性…(東大院・新領域)○加藤和明・根本開人・大原明宏・眞弓皓一・横山英明・伊藤耕三
- 11:30 2D08 ポリトリメチレンテレフタレートガラス転移温度付近での結晶化について…(京大院・人間環境)○小西隆士、田所大輔、川原圭貴、宮本嘉久

[座長 西田幸次(京大・化研)交渉中]

- 14:10 2D11 水和イオン液体含有DNAフィルムの分子鎖凝集構造と力学特性…(九大院・工)○松野寿生、盛満裕真、(JASRI)太田 昇、関口博史、(九大先導研)高原 淳、(九大院・工)田中敬二
- 14:30 2D12 ポリ(3-ヘキシルチオフェン)の励起子ダイナミクスに及ぼす表面・界面効果…(九大・分子国際教育セ)○川口大輔、(九大院・工)山口修平、緒方雄大、田中敬二
- 14:50 2D13 光とオリゴマー間相互作用の基礎科学の解明とシミュレーション教育への応用…(宇部高専)○成島和男、池永祐乙、森脇万陽、岩武澄

[座長 小西隆士(京大院・人間環境)交渉中]

- 15:10 2D14 高速ずり流動下での高分子鎖の回転運動…(山形大院・有機)○滝本淳一、Sathish K. Sukumaran、森洗哉、福原賛、新妻賢勇
- 15:30 2D15 シクロデキストリンと界面活性剤の包接錯体が発現する乾燥散逸構造…(岐阜大院・工)○若尾俊輔、(岐阜大・工)木村 浩、土田 亮、(コロイド組織化研)大久保恒夫
- 15:50 2D16 コアシェルゴム粒子分散PMMAの動的粘弾性に及ぼすシェルグラフト率の影響…(山形大院・理工)○石塚健悟、Sathish K Sukumaran、杉本昌隆

E 会場(4 号館 114 室)

9 月 20 日(火)

成形・加工・紡糸

[座長 杉本昌隆(山形大院・有機)]

- 9:50 1E03 延伸過程における β 晶ポリプロピレンの多孔形成…(群馬大院・理工)○河井貴彦、大竹秀法、片庭端姫、黒田真一(三菱樹脂)根本友幸、小井土俊介
- 10:10 1E04 熱可塑性ポリウレタンの高速溶融紡糸における繊維形成機構…(東工大・理工)○太田洋介、宝田亘、鞠谷雄士
- 10:30 1E05 レーザー延伸による多孔性繊維形成メカニズムの解明…(信州大院・理工)○鴨崎剛、伊香賀敏文、金慶孝、大越豊

[座長 河井貴彦(群馬大院・理工)交渉中]

- 10:50 1E06 PP と炭素繊維間の界面せん断強度に及ぼす PP の結晶の影響…(福井大院・工)○植松英之、松浦佑典、栗田大輔、田上秀一
- 11:10 1E07 オゾンを用いたセルロースナノファイバーの表面改質とその応用…(福井大院・工)○島田直樹、小澤直紀、浅井華子、中根幸治
- 11:30 1E08 ミクロフィブリル化セルロース繊維含有ポリエチレン繊維の補強機構の検討…(東工大・理工)○関口雄大、宝田亘、鞠谷雄士

9 月 21 日(水)

成形・加工・紡糸

[座長 宮田 剣(山形大院・有機)]

- 9:10 2E01 高分子半導体ナノファイバーを利用した室内照明用有機薄膜太陽電池の高出力化…(東工大・物質理工学院)○松本英俊、鴻巣裕一、(実践女子大・生活科学)稲垣サナエ、(東工大)長谷川絵美、谷岡明彦
- 9:30 2E02 形状記憶樹脂複合フィルムの加工と熱応答性の基礎検討…(山形大院・理工)○保坂永一、宮 瑾、伊藤浩志(興人 F&C)柴田良和、中西大、石原晋一郎
- 9:50 2E03 Thermal Conductivity Enhancement of Polyurethane Sheets Via Low Filler Content of Alumina Nanofibers…(Univ. Fukui) ○Gao Shuya, Shinya Ichikawa, Koji Nakane, Susumu Yonezawa, (Nissan Chemical Industries, Ltd.) Akiyoshi Ohgoshi, Tadayuki Isaji, Masaaki Ozawa
- 10:10 2E04 新規熱可塑性プリプレグを用いた繊維強化複合材料の構造・物性評価と異種材の接合強度評価…(山形大院・理工)○末永博人、(山形大院・有機)伊藤浩志、(アビリティゲート株式会社)赤松弘一、(Axia Materials Co., Ltd.)晋亮錫

[座長 松本英俊(東工大・物質理工)]

- 10:30 2E05 「ナノフロント[®]」の特性と面ファスナー「ファスナーノTM」の開発について…(帝人)○中野紀穂、田中 昭
- 10:50 2E06 炭素繊維強化ポリカーボネートの成形-

ボイドの形成機構について…(福井大院・工/石川県工試)○上田久偉、(石川県工試)奥村航、(福井大院・工)植松英之、田上秀一

- 11:10 2E07 炭素繊維強化ポリカーボネートの成形ボイドが曲げ特性に及ぼす影響…(福井大院・工/石川県工試)○上田久偉、(石川県工試)奥村航、(福井大院)植松英之、田上秀一
- 11:30 2E08 PLLA ブレンドの分解を利用して作製したメソ孔を有する高分子モノリスの構造評価…(東工大・物質理工)○白波瀬朋子、赤坂修一、浅井茂雄

[座長 植松英之(福井大院・工)交渉中]

- 14:10 2E11 変成アクリル共重合体のレオロジー挙動とバッチ発泡挙動…(山形大院・有機)○川原佑紀、Sukumaran K. Sathish、杉本昌隆、(株 DENKA)進藤有一、西野広平
- 14:30 2E12 PP/GMA 共重合体/アイオノマーブレンドの一軸伸長粘度特性と発泡成形性…(山形大院・有機)○山下祐一、宮田剣、香田智則、西尾太一、西岡昭博

F 会場(4 号館 115 室)

9 月 20 日(火)

テキスタイルサイエンス

[座長 平田充弘(山形県工技セ)]

- 9:10 1F01 タオルの風合い評価…(神戸大院・人間発達環境)井上真理
- 9:30 1F02 綿ちぢみ肌着の快適感に及ぼす生地速乾性の影響…(滋賀県東北部工技セ)○三宅肇、岡田倫子、(宮教大・教)西川重和、(大阪成蹊短大・生)山下義裕、(滋賀大・教)奥倉弘子
- 9:50 1F03 官能試験による夏用肌着の評価について…(宮教大・教)○西川重和、(滋賀県東北部工技セ)三宅肇、岡田倫子、(大阪成蹊短大・生)山下義裕、(滋賀大・教)奥倉弘子

[座長 三宅 肇(滋賀県東北部工技セ)]

- 10:10 1F04 新しい防護衣料の開発とその評価…(帝人)新見友樹
- 10:30 1F05 X 線 CT によるニードルパンチ不織布の構造解析…(信大院・理工)○中曾根賢吾、石井雄二郎、石川達也、金慶孝、大越豊

[座長 井上真理(神戸大院・人間発達環境)]

- 10:50 1F06 上衣重量が肩部へ及ぼす負担の基礎的考察…(信州大・理工)○渡邊蓮也、(信州大・繊維)西松豊典、金井博幸、(AOKI)柴田清弘
- 11:10 1F07 生活者が求める快適な感触に関する研究…(ライオン)○橋本恵美子、石川沙枝、森田耕平、小倉英史、岡本貴弘(信州大・繊維)金井博幸、西松豊典
- 11:30 1F08 なめらかさを付与する家庭用柔軟仕上げ剤の研究…(ライオン)○石川沙枝、橋本恵美子、小倉英史、遠藤知佳、伊東良子、岡本貴弘(信州大・繊維)金井博幸、西松豊典

9月21日(水)

天然繊維・生体高分子

[座長 浦木 康光(北大院・農)]

- 10:10 2F04 イオン液体を利用した熱加工性を有するセルロース材料の創製…(九大・先端研)○高田晃彦、(鹿児島大院・理工)羽生泰浩、山元和哉、門川淳一
- 10:30 2F05 自己組織化キチンナノファイバーの表面アシル化と汎用プラスチックとの複合材料創製…(鹿児島大院・理工)○飯森恵祥、遠藤瞭、山元和哉、門川淳一
- 10:50 2F06 Synthesis and Characterization of Segmented Polyurethanes containing Oligomeric lactic acids as hard…(Grad. School, Kyoto Inst. Tech.)○Jin Ho Seok, (The Center for Fiber and Textile Science, Kyoto Inst. Tech.) Masaki Yamamoto, Kazunari Masutani, Yoshiharu Kimura, Hideki Yamane
- 11:10 2F07 セグメント化された PLLA/PDLA ブレンド延伸フィルムのステレオコンプレックス形成…(京工繊大・繊維セ)○山本真揮、増谷一成、木村良晴、(京工繊大院・工芸)山根秀樹
- 11:30 2F08 電子線グラフト重合による改質綿の保湿能とその効果…(倉敷紡績・技術研)杉山稔

[座長 森永隆志(鶴岡高専)交渉中]

- 14:10 2F11 長鎖アルキル鎖を持つ硫酸化糖鎖とリポソームとの相互作用…(北見工大・工) Budragchaa Davaanyam、○吉田 孝、瓜生敏之
- 14:30 2F12 (40分講演)階層構造制御に基づくシルク素材開発への取り組み…(農研機構)吉岡太陽
- 15:10 2F13 カイコの飼育環境による糸物性への影響…(群馬大・理工)○河原 豊、(蚕研)花之内智彦、(京都産技研)南秀明、(生物研)吉岡太陽、(豊田工大)田代孝二
- 15:30 2F15 超音波オゾンマイクロバブルを用いた木質系リグニンの分解とその高効率化…(山形大院・理工)○太田成将、幕田寿典、(山形大院・有機)香田智則、宮田剣、(山形大・工)西尾太一、(山形大院・有機)西岡昭博

G会場(4号館116室)

9月20日(火)

バイオ・メディカルマテリアル

[座長 網代広治(奈良先端大学院大)]

- 10:10 1G04 湿潤加熱処理を用いた抗菌性シルク材料の創製と評価…(奈良女大・生環)○石川瞳、吉川梨佳、橋本朋子、黒子弘道
- 10:30 1G05 シルクフィブロインの二次構造解析とRGDペプチド固定化…(奈良女大・生環)○中村優佳、橋本朋子、(国循研セ研)山岡哲二、(農研機構)亀田恒徳、(信州大・繊維)玉田靖、(奈良女大・生環)黒子弘道

[座長 橋本 朋子(奈良女大院・人間文化)]

- 10:50 1G06 (40分講演)循環器系組織工学材料を指向した機能付加型シルクフィブロインの開発…(農工大院・工)○中澤靖元
- 11:30 1G08 Poly(ω -methoxyalkyl acrylate)類の合成と抗血栓性評価…(山形大院・理工)○泉井美幸、佐藤力哉、(九大・先端研)小林慎吾、田中賢

9月21日(水)

バイオ・メディカルマテリアル

[座長 中澤靖元(農工大院・工)]

- 9:30 2G02 (40分講演)医療応用を目指した芯鞘ナノファイバー紡糸技術の開発…(福井大院・工)○藤田聡
- 10:10 2G04 ポリグリコール酸繊維の高次構造による加水分解制御…(クレハ)○三枝孝拓、加藤良

[座長 藤田 聡(福井大院・工)]

- 10:30 2G05 エステルフリーの機能性ポリトリメチレンカーボネート誘導体合成…(奈良先端大・研究推進、奈良先端大・物質創成、JST さきがけ)○網代広治、(奈良先端大・物質創成)Nalinthip Chanthaset、孕石英義
- 10:50 2G06 生分解性ポリカーボネート系抗菌材料の開発と生体適合性の評価…(山形大院・有機)○福島和樹、岸昂平、(山形大・工)高桑和樹、(山形大院・理工)矢野成和、(九大・先端研)田中賢
- 11:10 2G07 バイオ電池へ向けた超好熱性アーキア *Pyrobaculum aerophilum* 由来マルチ銅オキシダーゼの酸化還元電位改変…(福井大院・工)○末信一朗、高村映一郎、(福井大・テニユアトラック)坂元博昭、(福井大院)里村武範、(香川大院・農)櫻庭春彦、(大阪工大)大島敏久

H会場(4号館117室)

9月20日(火)

染色化学討論会

- 9:57 1H00 開会の辞…安永秀計(京工繊大・工芸)

[座長 廣垣和正(福井大・工)交渉中]

- 10:00 1H01 ラッカーゼによる異種二官能型反応染料の分解・脱色:羊毛の反応染色への応用…(和洋女子大・家政)○長嶋直子、(信州大・繊維)平田雄一、(元大阪府立大学)高岸徹
- 10:25 1H02 カテキン類の化学酸化反応を活用する染色法…(産業技術短期大・機械工)○松原孝典、三枝健太、平山博斗、松下優也、宮田真、(京工繊大・工芸)積智奈美、安永秀計

[座長 安永秀計(京工繊大・工芸)]

- 10:50 1H03 (60分講演)染色化学:4つのフェーズと3つの論…(信州大)濱田州博

9月21日(水)

染色化学討論会

[座長 安永秀計(京工織大・工芸)]

9:40 2H01 (50分講演)超臨界流体染色・加工の実用化の現状と最近の取り組み…(福井大・産学官連携本部)堀照夫

[座長 松原孝典(産業技術短期大・機械工)]

10:30 2H02 温度により濡れ性が変化する布帛の電子線グラフト重合による調整…(福井大・工)○廣垣和正・島田和樹・田畑功・堀照夫

10:55 2H03 糖とアミノ酸を用いた染毛Ⅲ. 染色性に対する酸添加の効果…(京工織大・工芸)○木田智康・安永秀計

11:20 2H04 天然材料を用いた光劣化抑制保護膜…(京工織大・工芸)○中元円理・安永秀計

P会場(4号館2階 ゼミ室1~3・セミナー室)

9月20日(水)

ポスター発表
一般発表P1、若手発表P2

Obligation Time

a(奇数番):14:00~15:30

b(偶数番):15:30~17:00

繊維・高分子材料の創製

- P1-01 様々な重合条件下におけるトリアルキルボランのラジカル重合開始能について…(生文大・ポリケミラボ)○菅野修一
- P1-02 ラジカル重合開始剤としてS-アルピンボランを用いた空気雰囲気下におけるスチレンの溶液重合…(生文大・ポリケミラボ)○菅野修一
- P1-03 イオン液体であるO-エチル-N,N,N',N'-テトラメチルイソウロニウムトリフルオロメタンスルホネートを開始剤とするラジカル重合…(生文大・ポリケミラボ)○菅野修一
- P1-04 ボラン-テトラヒドロフラン錯体を開始剤とするラジカル重合におけるルイス塩基の添加効果…(生文大・ポリケミラボ)○菅野修一
- P1-05 セルロース繊維強化ポリマーモノリスの創製とリチウムイオン電池セパレータへの応用…(鶴岡高専)○加賀田秀樹、丸金祥子、(京大・化研)榊原圭太、(エマオス京都)石塚紀生、(鶴岡高専)佐藤貴哉、(京大・化研)辻井敬旦
- P1-06 トリアジン含有芳香族高分子の合成と特性…(岩手大・理工)○加美山睦、佐々木茂子、芝崎祐二、大石好行
- P2-07 ポリシロキサン四級ホスホニウム塩の合成…(日大院・工)○若生剛史、(日大・工)市川司、小林真子、根本修克
- P2-08 芳香環上にスルホベタイン基および架橋点を有するポリ(テトラメチルシリアレーレンシロキサン)共重合体の合成…(日大院・工)○大河原直輝、(日大・工)歌丸裕彬、市川司、根本修克
- P2-09 アミノ酸NCAの重合の再検討75DL-アミノ酸NCAの重合…(福島大院・理工)金澤 等、○

西條琢磨、稲田 文

P2-10 アミノ酸NCAの重合の再検討76L-イソロイシンNCAの固相重合…(福島大院・理工)金澤 等、○藤吉洋士規、稲田 文

P2-11 レジオブロックコポリチオフェンの合成…(山形大院・有機)○後藤榮祐、東原知哉

P2-12 フルオレノン部位をコアに有する星形ポリマーの合成及び特性解析…(山形大院・有機)○奥山耀太郎、中林千浩、森秀晴

P2-13 シルセスキオキサンをコアに有する星型有機-無機ハイブリッドポリマーの合成と特性評価…(山形大院・有機)○柿崎賢、中林千浩、森秀晴

P2-14 チオール-エポキシ型クリック反応を用いた二官能性シルセスキオキサン微粒子の合成と特性解析…(山形大・工)○佐々木佑輔、中林千浩、森秀晴

繊維・高分子材料の機能

- P1-15 π 共役系高分子ナノファイバーの作製と配向薄膜の光機能…(東北大・多元研)和田康佑、小野寺恒信、(物材機構)Rodrigo Sato、武田良彦、(東北大・多元研)○及川英俊
- P2-16 フルオロアルキル基含有ビニルトリメトキシシランオリゴマー/ジルコニアナノコンポジット類の調製と表面改質への応用…(弘前大院・理工)葛西史洗、○及川祐梨、沢田英夫、(関東電化工業)後藤勇貴
- P2-17 アルキル変性セルロースユニットを有するフルオロアルキル基含有ビニルトリメトキシシランオリゴマーナノコンポジット類の調製と表面改質剤への応用…(弘前大院・理工)須藤悠幹、○遠藤友唯、沢田英夫、(日本化学工業)山田聖、杉矢正
- P2-18 化学的に安定な高分子材料の改質-82.クルマなどの軽量化を目指した高分子・複合材料の接着性改良…(福島大・理工)○稲田 文、金澤 等
- P2-19 遠心紡糸法を利用した放射線を可視化する不織布の作製…(京工織大・工芸科学)○岩田貴斗、(京工織大院・工芸科学)土田颯人、(京工織大・材料化学)木梨憲司、坂井互、堤直人
- P2-20 メカノクロミズムを示すナノファイバーの作製と評価…(東工大院理工)○古川茂樹、後関頼太、松本英俊、大塚英幸
- P2-21 ゴム状高分子(ブタジエンゴム)膜の溶液NMRで求められるキャラクタリゼーション…(名工大院・工)○宮代亜紗美、吉水広明

繊維・高分子材料の物理

- P2-22 ポリロタキサンガラスの伸長誘起相分離と強靱化機構…(東大院・新領域)○根本開人、加藤和明、眞弓皓一、横山英明、伊藤耕三
- P2-23 低温せん断粉碎法を用いたNylon11粉末の結晶構造制御…(山形大院・理工)○西田享平、宮田剣、香田智則、西尾太一、西岡昭博
- P2-24 高分子マイクロゲル濃厚分散液の拡散挙動…(滋賀県大院・工)○柴崎和樹、竹下宏樹、徳満勝久
- P2-25 ゴムフィルムへの微粒子付着および沈降現象における表面自由エネルギーの影響…(東工大院・

理工)○三島翔子、扇澤敏明

- P2-26 ポリメタフェニレンイソフタルアミド繊維の力学的性質…(京工織大院・工)○鈴木章宏、八木駿、蓬澤優也、杉村要、田中克史、高崎緑、小林治樹
- P2-27 マーセル化セルロースの散乱測定でみられる周期構造…(九大院・農)○宮寄未彩、巽大輔
- P2-28 量子ビームにより架橋化したポリ乳酸の結晶化挙動…(群馬大院・理工)○池谷建了、河井貴彦、黒田真一(QST)長澤直胤
- P2-29 L-ポリ乳酸(PLLA)のアモルファスにおけるアニール処理条件によるモルフォロジー変化…(山形大・工)○前田悠梨香、松葉豪
- P2-30 ずり流動が高分子溶融体中の粒子拡散に与える影響のシミュレーションによる研究…(山形大院・有機)○森祐太郎、滝本淳一
- P2-31 独特な高次構造を形成する液晶性ポリエステル気体輸送特性の研究…(名工大院・工)○石神稜大、吉水広明

成形・加工・紡糸

- P1-32 金属アルコキシド-酢酸セルロース複合繊維の作製と応用…(福井大院・工)○浅井華子、加藤慎也、島田直樹、中根幸治
- P1-33 Heat setting of Chemically Recycled Bi-component PET Nonwoven Fabrics…(Hanyang University)○Seong Hun Kim and Yeon Joo Choi, (Shinshu University) Ick Soo Kim
- P1-34 Fabrication of Furan Based Self-Healing Elastomer Nanofiber by Electrospinning…(Hanyang University)○Seong Hun Kim, Se Jung Oh, Yeon Sung Ryu, (Department of Fashion Design, Chung-Ang University) Kyung Wha Oh, (Shinshu University) Ick Soo Kim
- P1-35 絹タンパク質/イオン液体複合材料の耐熱性に関する研究…(鶴岡高専・創造工学科)○森永隆志、川俣芽、加賀田秀樹、高橋健太郎、上條利夫、佐藤貴哉
- P2-36 E-spun carbon nanofiber への亜鉛めっきと亜鉛空気二次電池への応用…(信州大院・理工)○笹谷創紀、(信州大・繊維)小山俊樹
- P2-37 レーザー溶融型静電紡糸による圧電性繊維マットの作製…(福井大院・工)○菊池真里奈、浅井華子、島田直樹、中根幸治
- P2-38 相溶系ブレンドにおける分子鎖の配向挙動と分子内・分子間相互作用…(東工大院・理工)○高木瑞穂、(東工大・物質理工学院)久保山敬一、扇澤敏明
- P2-39 生体活性ガラス/シルクフィブロイン複合多孔質足場材料の調製と機能評価…(名工大院・工)○池田幸弘、林 紀佐、樋口真弘、永田謙二
- P2-40 TEMPO-Oxidized CNF/PS Nanocomposite with Surface Modification by Amino-terminated PS…(東工大物質理工学院)○Tao HUANG, Keiichi, KUBOYAMA, Toshiaki OUGIZAWA
- P2-41 シラン架橋ポリエチレンの分解と再架橋…(名工大院・工)○登羽香奈、水野菜央、永田謙二
- P2-42 生体活性ガラス/水溶性キチン複合材料における

生体活性ガラスの粒径と生体活性評価…(名工大院・工)○林 紀佐、池田幸弘、樋口真弘、永田謙二

- P2-43 非相溶ポリマーブレンドの相分離構造を利用した導電性複合材料の電気抵抗特性…(名工大院・工)○安達裕規、福田純也、屠策、永田謙二
- P2-44 三酢酸セルロース繊維由来セルロース再生繊維の物性と構造…(信州大院・理工)○内藤幸輝、中村 陽、(信州大・IFES)後藤康夫

天然繊維・生体高分子

- P1-45 表面修飾ナノファイバー膜の水蒸気バリア性評価…(三菱電機)○泉谷佑
- P1-46 毛髪の物理特性におよぼすシャンプー・トリートメントの影響…(相山女大院・生活)野崎優佳、(相山女大・生活)阿知波優希、向後聖奈、上甲恭平
- P1-47 シルクセリシン-ポリ乳酸複合体のフィルム化とそのBSA放出挙動…(鶴岡高専)○太田優輔、土井瑞貴、飯島政雄
- P1-48 電子線グラフト重合による改質綿の保湿能とその効果…(倉敷紡績・技術研)杉山稔
- P2-49 スピントラップ法によるトリメチレンテレフタレートの劣化解析…(京工織大院・工芸科学)○宗野雅代、(京工織大・材料化学)木梨憲司、坂井互、堤直人
- P2-50 独自手法により得られた非晶性セルロースの再結晶化に及ぼす温度及び湿度の影響…(山形大・工)○宮本勇歩、(山形大院・理工)志村良一郎、(山形大院・有機)相澤悠樹、宮田剣、香田智則、西尾太一、西岡昭博
- P2-51 新規前処理法が木材チップの酵素糖化性に与える影響…(山形大院・理工)○坂井昭夫、(山形大院・有機)宮田剣、香田智則、西尾太一、西岡昭博
- P2-52 カチオン性キチンナノファイバー/アルギン酸複合材料の創製…(鹿児島大院・理工)○佐藤弘基、田中康平、山元和哉、門川淳一
- P2-53 立体安定化セルロース/銀ナノ粒子複合体の結合鎖長および表面電荷量が物性に及ぼす影響…(信州大院・理工)○浦田貴音、(信州大・織、信州大・IFES)荒木潤
- P2-54 水溶液中のタマリンドガムの構造解析…(京工織大院・工芸科)箕浦一樹
- P2-55 セルロースナノファイバー混合による高分子の力学特性の変化と構造の相関…(山形大院・有機)○沖田達郎、松葉豪
- P2-56 イオン液体を含む混合溶液中におけるセルロース誘導体の構造解析…(京工織大院・工)○今西悠馬
- P2-57 天然ポリフェノール化合物を利用したバイオベースエポキシ材料の開発…(農工大院・工)○兼橋真二、(農工大院・BASE)荻野賢司、(明大理工)宮腰哲雄

バイオ・メディカルマテリアル

- P1-58 抗癌剤スクリーニングに向けた癌進行模倣型マトリックスの作製…(山形大院・理工)干場隆志

- P1-59 合成高分子基板へのタンパク質吸着現象に注目した間葉系幹細胞の脂肪分化制御…(山形大院・理工)○干場隆志、根本絵梨、佐藤一博、(九州大・先導研)田中賢
- P1-60 濃厚ポリマーブラシ付与セルロースナノファイバーを用いた肝細胞の機能制御…(物材機構)○吉川千晶、(山形大院・理工)干場隆志(京大・化研)榊原圭太、辻井敬亘
- P1-61 多分岐ポリグリシドールへのグラフト重合による新しい生体適合性材料の開発…(山形大院・理工)○佐藤力哉、菅原なつみ、松本佳恵
- P2-62 CNTと超好熱性アーキア由来酵素を用いた高性能バイオカソードの構築…(福井大院・工)○大西拓、高村映一郎、坂元博昭、里村武範、(香川大・農)櫻庭春彦、(大阪工大)大島敏久、(福井大院・工)末信一郎
- P2-63 側鎖にアンモニウム塩を有するポリトリメチレンカーボネート誘導体の抗菌活性の評価…(山形大・工)○高桑和樹、(山形大院・理工)岸幸平、吉弘綾乃、佐藤千賀子、矢野成和、(九大・先導研)田中賢、(山形大院・有機)福島和樹
- P2-64 抗血栓性脂肪族ポリカーボネートとポリ乳酸のブロック共重合体の界面特性の評価…(山形大院・有機)○羽賀悠太、福島和樹、(山形大院・理工)井上裕人、(九州大・先導研)田中賢
- P2-65 環状エーテルを側鎖に有する脂肪族ポリカーボネートの合成と血液適合性の評価…(山形大院・理工)○高岡駿矢、(九大・先導研)田中賢、(山形大院・有機)福島和樹

テキスタイルサイエンス

- P1-66 染色による放射熱移動への影響…(相山女大・生活)○今井素恵、桑原里美、上甲恭平、(元相山女大・生活)高橋勝六
- P1-67 機能性顔料を用いた再生ケラチン繊維の着色…(奈良女大・生環)○安川涼子、浅野早耶、(奈良高専)山田裕久、(大阪成蹊短大)澤田和也

- P2-68 絡み織物の耐突刺し防護性…(信州大・繊維)○萩原秀成、坂口明男、木村裕和、鮑力民、森川英明
- P2-69 綿タオルの接触快適感の心理構造と触察動作に関する研究…(信州大学)○風間泰規、上前真弓、吉田宏昭、上條正義
- P2-70 酸化亜鉛光触媒加工綿織物のセルフクリーニング特性…(信州大・繊維)○石森美乃里、朱春紅
- P2-71 ジャカード織機を用いた中空構造三次元織物の設計方法…(信州大・織)○林香澄、朱春紅
- P2-72 生活者の黄ばみ実態と因子解析…(ライオン(株))○林貴広、福井将人、黒川貴行、神藤宏明、岡本貴弘
- P2-73 衣類の視覚的劣化抑制技術について…(ライオン(株))○前田泉、寺林剛、田村直也、岡本貴弘

成形・加工・紡糸

- P2-74 高分子イオン交換膜の構造解析とタフ化の基礎検討…(山形大院・有機)○庄司純也、石川優、伊藤浩志、(旭硝子中研)渡部浩行

染色化学討論会

- P1-75 多孔質土壌浄化材へのカドミウム吸着挙動…(福井大)○福山厚子・堀照夫・葛原正明・米沢晋
- P1-76 疎水基末端鎖に芳香環を有するジェミニ型界面活性剤のミセル形成に与える連結鎖および疎水基末端のアルキル鎖長の影響…(信州大・繊維)○山田光輝・平田雄一
- P1-77 セルロースナノウィスカー/セルロース繊維の直接染料による染色性…(信州大・繊維)○高橋清丸・平田雄一・内藤幸輝・後藤康夫
- P1-78 ジェミニ型カチオン界面活性剤のミセル形成に与えるジカルボキシベンゼン連結鎖の影響…(信州大・繊維)○田狹由衣・平田雄一
- P1-79 銅媒染染色布による臭気成分除去特性…(お茶の水女大・理系女性教育開発)○雨宮敏子

繊維の応用講座
『Beauty&Wellness 美容と健康ガイダンス』
— 衣の繊維が美と健康につながるベースの役割を果たす —

美しくありたい、健康で、楽しく生きたい、誰しも望む願望だと思います。その願望を支えるその分野の先生方をお招きした講演会を企画しました。美容と健康をテーマに繊維分野を含めた様々な観点でお話ししていただけたと思います。ぜひ、これらの分野で必要とされている新しい研究や製品を考えるヒントを得る場として多数の方がご参加いただけますと幸いです。

主 催：一般社団法人 繊維学会

協 賛：日本家政学会、日本顔学会、日本女性科学者の会

日 時：平成 28 年 11 月 25 日(金) 9:30～17:30

場 所：東京工業大学大岡山キャンパス 西 9 号館コラボレーションルーム

〒152-8550 東京都目黒区大岡山 2 丁目 12-1 会場までの地図は下記 URL を参照ください

<http://www.dat.titech.ac.jp/outline/facility/hall.html>

(東京急行大井町線・目黒線 大岡山駅下車 徒歩 1 分 駅前すぐ)

— プログラム —

10:00～10:50 『体・脳・心の健康と衣食住 ～新機能性研究者から見える未来～』

早稲田大学ナノ理工学機構 規範科学総合研究所 矢澤一良

10:50～11:40 『皮膚科学の基礎と肌計測 ～化粧品メーカーが考える健康で美しい肌とは～』

花王(株)ビューティーケア研究センター 総合美容技術研究所 今井健雄

11:40～13:00 昼食

13:00～13:50 『美しくなるための機能性素材 ～繊維を出発原料とする化粧品の機能性素材について～』

(株)コーセー研究所 メイク製品研究室 萩野 亮

13:50～14:40 『美容繊維としてのシルクの可能性』

信州大学 繊維学部応用生物科学科 玉田 靖

14:50～15:40 『美術解剖学から見た身体美 ～健康で美しいからだとは～』

東京芸術大学大学院 美術教育研究室 宮永美知代

15:40～16:30 『ライザップ式身体美の作り方 ～運動から食事、下着衣料まで～』

RIZAP (株)パーソナルユニットリーダー 菅野翔太

※応用講座終了後に、講師を交えた交流会を予定しております。

定 員：100 名(定員になり次第締め切らせていただきます)

参加費：正会員・企業会員(維持・賛助会員含む)：15,000 円

企業非会員：18,000 円

大学官公庁関係会員：10,000 円

大学官公庁非会員：14,000 円

学生会員：3,000 円

学生非会員：5,000 円

申込方法：参加申込は繊維学会ホームページのイベント「応用講座」よりお願いします。

問合せ先：〒141-0021 東京都品川区上大崎 3-3-9-208 繊維学会

TEL:03-3441-5627 FAX:03-3441-3260

E-mail:office@fiber.or.jp HP:<http://www.fiber.or.jp/>

平成 28 年度繊維学会各賞授賞候補者募集

当学会では、功績賞、学会賞、技術賞、論文賞、奨励賞、紙・パルプ論文賞を設け、一般会員より広く推薦(応募)を求めています。平成 28 年度も例年通り、各賞の表彰を行いたく受賞候補者の推薦または応募を頂きますようお願い申し上げます。なお、論文賞は、一般公募をせず、論文賞選考委員によりその年の繊維学会論文誌(JFST)に掲載されました論文から選考されます。

推薦(応募)書類は、下記の所属支部長または学会事務局へ期限までに提出をお願いします。

- ・推薦(応募)書類はホームページ <http://www.fiber.or.jp/>の学会賞に掲示してありますので、ダウンロードしてご利用ください。
- ・会員(維持会員、賛助会員を含む)は受賞候補者の資格を有し、自薦・他薦を問わない。
- ・推薦(応募)書類の提出期限は平成 28 年 12 月 25 日(日)迄です。
- ・歴代受賞者はホームページ <http://www.fiber.or.jp/>に掲載しています。

1. 繊維学会功績賞

- ① 対象：原則として、受賞年(平成 29 年)の 4 月 1 日において満 60 歳以上の本会会員で、多年にわたり繊維学会の発展に顕著な業績をあげた者、または繊維科学あるいは繊維工業の発展に優れた業績をあげた者。
- ② 表彰の件数：原則、5 件以内。
- ③ 表彰状および賞牌の授与。

2. 繊維学会賞

- ① 対象：原則として、受賞年(平成 29 年)の 4 月 1 日において満 51 歳未満の本会会員で、繊維科学について独創的で優秀な研究を行い、さらに研究の発展が期待される研究者。
- ② 表彰の件数：原則、2 件以内。
- ③ 表彰状、賞牌および副賞の授与。

3. 技術賞

- ① 対象：本会会員(維持・賛助会員を含む)で、繊維に関する技術について、優秀な研究、発明または開発を行い、繊維工業の発展に貢献した個人またはグループ。
- ② 表彰の件数：原則として、技術部門 3 件以内、市場部門 1 件以内。
- ③ 表彰状および賞牌の授与。

4. 論文賞

- ① 対象：本会会員(維持・賛助会員を含む)で、繊維科学および繊維技術に関し、その年(平成 28 年 1 月号～12 月号)の本会論文誌(JFST)に論文を発表した研究者。
- ② 表彰の件数：3 件以内。
- ③ 表彰状、賞牌および副賞の授与。

5. 奨励賞

- ① 対象：原則として、受賞年(平成 29 年)の 4 月 1 日において満 36 歳未満の本会会員で、繊維科学もしくは繊維技術について優秀な研究を行い、今後も継続して期待ができる新進気鋭の研究者。
- ② 表彰の件数：原則として、3 件以内。
- ③ 表彰状、賞牌および副賞の授与。

6. 紙・パルプ論文賞(事前に事務局へお問い合わせください)

- ① 対象：原則として、受賞年(平成 29 年)の 4 月 1 日において満 40 歳未満の本会会員で、過去 5 年間に本会論文誌(JFST)に論文 2 編以上を発表した新進気鋭の研究者。
- ② 推薦(応募)書類は、学会事務局へ期限までに提出をお願いします。
- ③ 表彰の件数：原則として、1 件以内。
- ④ 表彰状、賞牌および副賞の授与。

問合せ先

本部 一般社団法人 繊維学会事務局

〒141-0021 東京都品川区上大崎 3-3-9-208

TEL:03-3441-5627 FAX:03-3441-3260 E-mail: office@fiber.or.jp

支部名	支部長名	所在地	TEL & E-mail
東北・北海道支部	伊藤 浩志	〒992-8510 山形県米沢市城南 4-3-16 山形大学大学院 有機材料システム研究科	0236-26-3081 ihiroshi@yz.yamagata-u.ac.jp
関東支部	岩田 忠久	〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1 東京大学大学院 農学生命科学研究科	03-5841-5266 atiwata@mail.ecc.u-tokyo.ac.jp
東海支部	仲井 朝美	〒501-1193 岐阜県岐阜市柳戸 1-1 岐阜大学 工学部 機械工学科	058-293-2400 nakai@gifu-u.ac.jp
北陸支部	末 信一朗	〒910-8507 福井県福井市文京 3-9-1 福井大学大学院 工学研究科	0776-27-8914 suyeb10@u-fukui.ac.jp
関西支部	浦川 宏	〒606-8585 京都府京都市左京区松ヶ崎橋上町 1 京都工芸繊維大学 繊維学系	075-724-7567 urakawa@kit.jp
西部支部	田中 敬二	〒819-0395 福岡県福岡市西区元岡 744 九州大学大学院 工学研究院 応用化学部門	092-802-2878 k-tanaka@cstf.kyushu-u.ac.jp

平成 28 年度：繊維ベーシック講座

日本繊維技術士センターでは、繊維および繊維製品を取り扱う皆様に、繊維に関する基礎的で実用的な知識を習得していただく「繊維ベーシック講座」を大阪・福井・名古屋・東京で開講します。

1. 大阪会場の概要

- (1) 日 程 平成 28 年 11 月 5 日(土)、11 月 12 日(土)、11 月 19 日(土)
- (2) 会 場 大阪産業創造館(大阪市中央区本町 1 丁目 4 番 5 号)
- (3) 受講料 29,000 円
- (4) 講座内容 「繊維の基礎的・実用的知識」

日 程	時 間	テーマ
11 月 5 日	9:30～16:30	繊維、織物に関する基礎知識
11 月 12 日	9:30～16:40	糸、編物、布地性能に関する基礎知識
11 月 19 日	9:30～16:30	染色加工、アパレルに関する基礎知識

2. 福井会場の概要

- (1) 日 程 平成 28 年 11 月 12 日(土)、11 月 19 日(土)、11 月 26 日(土)
- (2) 会 場 福井県中小企業産業大学校(福井市下六条町 16-15)
- (3) 受講料 29,000 円
- (4) 講座内容 「繊維の基礎的・実用的知識」

日 程	時 間	テーマ
11 月 12 日	9:30～16:30	繊維、織物に関する基礎知識
11 月 19 日	9:30～16:40	糸、編物、布地性能に関する基礎知識
11 月 26 日	9:30～16:30	染色加工、アパレルに関する基礎知識

3. 名古屋会場の概要

- (1) 日 程 平成 28 年 11 月 19 日(土)、11 月 26 日(土)
- (2) 会 場 ウィンクあいち(名古屋市中村区名駅 4-4-38)
- (3) 受講料 23,000 円
- (4) 講座内容 「繊維の基礎知識・徹底講座」

日 程	時 間	テーマ
11 月 19 日	9:30～16:50	繊維、糸、編物に関する基礎知識
11 月 26 日	9:30～16:50	織物、染色加工、アパレルに関する基礎知識

4. 東京会場の概要

- (1) 日 程 平成 28 年 11 月 12 日(土)、11 月 19 日(土)、11 月 26 日(土)
- (2) 会場予定：江東区文化センター(東京都江東区東陽 4-11-3)他
- (3) 受講料 29,000 円
- (4) 講座内容 「繊維ビジネスのためのベーシック講座」

日 程	時 間	テーマ
11 月 12 日	9:30～17:00	繊維、糸、織物、編物に関する基礎知識
11 月 19 日	9:30～16:40	布地性能、アパレルに関する基礎知識
11 月 26 日	9:30～16:30	染色加工、消費者苦情に関する基礎知識

5. 問い合わせ

(大阪会場&福井会場)

・〒541-0051 大阪市中央区備後町 3-4-9 輸出繊維会館 6 F

一般社団法人 日本繊維技術士センター(JTCC)

TEL:06-6484-6506 FAX:06-6484-6575 E-mail:jtcc@nifty.com ホームページ <http://jtcc.c.ooco.jp/>

(名古屋会場)

・〒460-0011 名古屋市中区大須 1-35-18 大須一光ビル 7 F

(財)中部科学技術センター内

一般社団法人 日本繊維技術士センター(JTCC)

TEL:052-231-3043 FAX:052-204-1469

(東京会場)

・〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 12-9 滋賀ビル 506

一般社団法人 日本繊維技術士センター(JTCC)

TEL:03-5643-5112 FAX:03-5614-0103 E-mail:jtcc-kt@nifty.com

第 56 回公開講演会(繊維技術)

主 催：日本繊維技術士センター
日 時：平成 28 年 10 月 28 日(金) 13:30~16:30
場 所：大阪産業創造館 5F 研修室 E
(大阪市中央区本町 1-4-5)

演題および講師：

「繊維から衣服へ、感性の評価」

神戸大学大学院 人間発達環境学研究所
教授 井上真理

「生体情報計測用素材“COCOMI”について」

東洋紡(株)総合研究所コーポレート研究所
快適性工学センター 部長 石丸園子

問合せ先：日本繊維技術士センター(JTCC)本部
TEL:06-6484-6506 FAX:06-6484-6575
E-mail:jtcc@nifty.com

第 41 回複合材シンポジウム

主 催：日本複合材料学会
日 程：平成 28 年 9 月 14 日(水)~16 日(金)
場 所：高知工科大学 永国寺キャンパス
教育・研究棟(高知市永国寺町 2-22)

プログラム：

9 月 14 日(水) 見学会(午後)
15 日(木) 講演会と懇親会(懇親会は日中複合材
料交流会と合同)
16 日(金) 講演会

問合せ先：日本複合材料学会事務局 谷口晴奈
東京都文京区大塚 5-3-13
小石川アーバン 4 階
TEL:03-5981-6011
E-mail:jscm@asas.or.jp

「宇宙と美術と人体と」 — 新しい〈触覚〉を求めて —

主 催：東京芸術大学美術教育研究室
日 時：平成 28 年 9 月 15 日(木)~23 日(金)
場 所：東京芸術大学大学美術館 陳列館 1 階、2 階
入場料：無料

この展覧会は、宇宙と美術と人体について、人体
(ミクロコスモス)を縦糸に、宇宙への強い思いを
かたちにした表現を横糸に、10 人の表現者が、
無重力について、触覚の喪失をどのように補完す
るかについて、そして、宇宙について考察し、制

作した作品を展示します。
本展は来館者それぞれに宇宙への思いを馳せてい
ただく体感的展示となっています。
参加アーティスト 10 名

第 25 回ポリマー材料フォーラム — 基礎から材料へのシームレスな展開 —

新企画「ポリマーカレッジ」<http://main.spsj.or.jp/pmc.html> と連携して開催。

主 催：高分子学会
日 時：平成 28 年 11 月 10 日(木)、11 日(金)
場 所：名古屋国際会議場
(名古屋市熱田区熱田西町 1-1)

プログラム：(招待講演)

11 月 10 日
B セッション
(電気・光・情報・エネルギー関連材料)
D セッション
(ポリマー材料の設計・合成・加工・解析)

11 月 11 日
A セッション(環境・ライフサイエンス材料)
C セッション(高性能・高機能材料)

問合せ先：高分子学会 第 25 回ポリマー材料フォー
ラム係
(東京都中央区入船 3-10-9 新富町ビル)
TEL:03-5540-3770
E-mail:25 pmf@spsj.or.jp

プラスチック成形加工学会 第 155 回講演会 「超精密成形加工の最新技術動向 ~CAE/材料/金型/成形~」

主 催：プラスチック成形加工学会
日 時：平成 28 年 11 月 2 日(木) 10:00~17:00
場 所：タワーホール船堀(江戸川区総合区民ホール)
桃源

プログラム：講演 6 件(詳細はプラスチック成形加工
学会のホームページを参照ください。)

問合せ先：(一社)プラスチック成形加工学会 事務局
東京都品川区大崎 5-8-5
グリーンプラザ五反田 第 2-205
TEL:03-5436-3822 FAX:03-3779-9698

第43回 炭素材料学会年会

主 催：炭素材料学会
日 時：平成28年12月7日(水)～9日(金)
場 所：千葉大学 けやき会館
(千葉市稲毛区弥生町1-33)
プログラム：10月上旬に、詳細を炭素材料学会ホームページに掲載しますので参照ください。
問合せ先：炭素材料学会事務局 TEL:03-5389-6359
E-mail:tanso-post@bunken.co.jp

第31回ジオシンセティックスシンポジウム — ジオシンセティックスに関する製品性能、 設計・施行事例、試験・調査、研究成果等 —

主 催：国際ジオシンセティックス学会日本支部
日 時：平成28年12月1日(木)、2日(金)
場 所：福井県民ホール
(福井市手寄1-4-1 アオッサ8階)
プログラム：詳細は、JCIGSのホームページ(<http://www.jcigs.org/>)を参照ください。
問合せ先：東京大学工学部社会基盤学科 内村太郎
TEL:03-5841-6120
E-mail:uchimura@civilt.t.u-tokyo.ac.jp

「未来を拓く高分子材料、表面・界面制御」 コースの教育講座 — 高分子表面の新しい世界を理解し、 上手く活用する —

主 催：(公財)神奈川科学アカデミー
教育研修グループ
日 時：平成29年1月24日(火)、25日(水)
(*1日単位の受講可)
場 所：かながわサイエンスパーク内 講義室
(川崎市高津区坂戸3-2-1)
コースのねらい・特色：
高分子表面を利用するために、最新のポリマー表面や界面の情報を提供する。
フィルム、繊維、微粒子、ゲルなどの高分子表面の粘弾性、摩擦、そして接着・粘着・凝集を誘起する相互作用、または、これらを抑制する要素などを、表面を構成する高分子レベルで解説する。
受講募集人員：20名(受講料必要)
問合せ先：(公財)神奈川科学アカデミー

教育研修グループ 高木友子
川崎市高津区坂戸3-2-1 KSP 東棟1F
TEL:044-819-2033
E-mail:takagi@newkast.or.jp

テキスタイルカレッジ 「感覚と計測(第9回)」

共 催：感覚と計測研究委員会、繊維機械学会信越支部、感性工学部会
日 時：平成28年10月28日(金) 13:00～16:10
場 所：信州大学繊維学部 21 番講義室
講 義：
1. 生理・心理反応に基づく感性評価・設計の試み
信州大学 金井博幸
2. 製品の「心地」を数値化する官能評価法について
信州大学 西松豊典
3. 西松・金井研究室見学会
(希望者：15:40～16:10)
受講料(消費税込、資料代含む)：
会員・協賛学協会員 8,000 円、非会員 16,000 円
学生会員 1,000 円、学生非会員 2,000 円
申込・問合せ先：
(一社)日本繊維機械学会(大阪市西区靱本町1-8-4)
TEL:06-6443-4691 FAX:06-6443-4694
E-mail:info@tmsj.or.jp

宮城教育大学 教員の公募

公募人員：准教授または講師 1名
講座名：教育学部家庭科教育講座
専門分野：被服材料学(高分子化学)、被服整理学(洗浄、染色)
応募条件：博士の学位またはこれと同等以上の学力を有する者、大学院修士課程を担当できる者。
仙台市もしくはその近郊に居住できる者。
応募締切り：平成28年10月31日(必着)
採用予定日：平成29年4月1日
問合せ先：宮城教育大学教育学部家庭科教育講座
教授 西川重和
TEL:022-214-3481
E-mail:nishika@staff.miyakyo-u.ac.jp
本学の概要はホームページ <http://www.miyakyo-u.ac.jp/>を参照ください。